

平成30年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月12日

株式会社コシダカホールディングス 上場会社名 上場取引所

コード番号 2157

URL http://www.koshidakaholdings.co.jp/

表 者 (役職名) 代表取締役社長 代 (氏名) 腰高 博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(TEL) 03-6403-5710 (氏名) 土井 義人

四半期報告書提出予定日 平成30年1月15日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第1四半期の連結業績(平成29年9月1日~平成29年11月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第1四半期	13, 842	12. 3	1, 060	73. 0	1, 193	83. 4	614	83. 2
29年8月期第1四半期	12, 328	10. 6	613	△1.6	650	2. 0	335	9. 2
()	201	/ OF A	\ 00 -		MA HE	070 	40 70.1	

(注) 包括利益 30年8月期第1四半期 691百万円(85.0%)29年8月期第1四半期 373百万円(12.7%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第1四半期	30. 22	_
29年8月期第1四半期	18. 67	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
30年8月期第1四半期	百万円 42.597	百万円 22, 727	51. 5
29年8月期	43, 690	· ·	

(参考) 自己資本 30年8月期第1四半期 21,938百万円 29年8月期 21,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭				
29年8月期	_	18. 00	_	18. 00	36.00				
30年8月期	_								
30年8月期(予想)		20.00	-	20.00	40. 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日~平成30年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	<u>.</u>	営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭		
第2四半期(累計)	29, 207	8. 7	3, 338	6.0	3, 334	1. 9	1, 827	1. 2	89. 86		
通期	59, 612	7. 8	7, 313	19.0	7, 306	15. 0	4, 036	24. 0	198. 52		

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年8月期1Q	20, 575, 000株	29年8月期	20, 575, 000株
30年8月期1Q	245, 409株	29年8月期	245, 409株
30年8月期1Q	20, 329, 591株	29年8月期1Q	17, 954, 591株

発行済株式数に関する注記

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P.3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出の回復と堅調な設備投資により内外需共に伸びている一方で、 所得水準の回復は緩慢であり個人消費は弾みに欠けています。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

【カラオケ】

カラオケボックス市場では、一部の大手事業者への店舗集約が徐々に進行し、業界内勢力図は変わりつつあります。

このような競争下を勝ち抜き成長を遂げていくために、国内では首都圏を中心としつつ全国の店舗網の充実に 重点的に取り組むと共に、他社に無い当社独自の企画とサービスを充実させることに力を注いでおります。

「ZEROカラ」、「朝うた」、コンテンツホルダーとのコラボ企画など、特定の顧客層や時間帯に照準を当てた基本施策を継続する一方で、閑散期においては店舗環境に応じたメリハリのある料金施策を展開することにより、ベースの顧客基盤の拡充に努めております。

社員独立制度を引続き推進し、その独立者が運営する店舗は1店舗増えて31店舗となりました。

当第1四半期連結会計期間末のカラオケセグメント国内店舗数は、前連結会計年度末比8店舗増加し507店舗、 海外店舗数は24店舗(シンガポール10店舗、韓国14店舗)となっております。

国内店舗のリニューアルは32店舗を終えました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は68億40百万円(前年同期比6.7%増)、セグメント損失は1億68百万円(前年同期比2億40百万円損失額減少)となりました。

【カーブス】

病気に罹らず介護も要らず、いつまでも健康で楽しく過ごせる生活の実現を目指して、生涯仲間達と一緒に運動を続けられる習慣作りと場所の提供を行っております。運動習慣の無い方々に、その必要性と大切さを理解していただき、運動習慣を身につけていただくことで、更に会員数の継続的拡大を図り、店舗網の充実に努めています。

店舗での運動との相乗効果の向上と飲みやすさの改善を目的として、この度プロテインに全面的な商品改良を施し、販売を開始致しました。新商品は大いにご好評をいただき、新規に定期購入を始める会員は順調に増え始め、売上拡大に貢献しております。

当第1四半期連結会計期間末の国内カーブス店舗数は、前連結会計年度末比33店舗増加し(増加率1.8%) 1,856店舗(内グループ直営店60店舗)に、会員数は17千人増加し(増加率2.0%)838千人となりました。

この結果、カーブスセグメントの売上高は65億53百万円(前年同期比19.8%増)、セグメント利益は13億93百万円(前年同期比14.1%増)となりました。

【温浴】

集客施策のブラッシュアップと新コンテンツの導入を図ると共に、設備の省エネ化を更に推し進め、必要なリニューアルを施すことにより、温浴事業の質量両面に亘る経営改善に努めてまいりました。

以上の結果、温浴セグメントの売上高は3億71百万円(前年同期比0.5%減)、セグメント損失は5百万円(前年同期比11百万円損失額増加)となりました。

【不動産管理】

不動産管理セグメントの売上高は76百万円(前年同期比2.3%増)、セグメント利益は26百万円(前年同期比0.9%減)となりました。

以上により、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第1四半期連結累計期間の売上高は138億42百万円(前年同期比12.3%増)、営業利益は10億60百万円(同73.0%増)、経常利益は11億93百万円(同83.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億14百万円(同83.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ10億92百万円減少し(前連結会計年度末 比2.5%減)425億97百万円となりました。

(流動資産)

流動資産は21億40百万円減少し175億96百万円(同比10.8%減)となりました。これは主に、現金及び預金が27億5百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が5億8百万円増加したことなどによるものです。

(固定資産)

有形固定資産は8億円増加し176億10百万円(同比4.8%増)となりました。これは主に、建物及び構築物が5億2 百万円および車両運搬具及び工具器具備品が2億87百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は63百万円減少し16億6百万円(同比3.8%減)となりました。これは主に、のれんが1億2百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は3億11百万円増加し57億83百万円(同比5.7%増)となりました。これは主に、投資有価証券が2億10百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の総額は10億47百万円増加し250億円(同比4.4%増)となりました。

(流動負債)

流動負債は5億55百万円減少し120億86百万円(同比4.4%減)となりました。これは主に、未払法人税等が11億22百万円および賞与引当金が1億90百万円減少した一方で、未払金が9億4百万円増加したことなどによるものです。

(固定負債)

固定負債は6億円減少し77億83百万円(同比7.2%減)となりました。これは主に、長期借入金が7億15百万円減少したことなどによるものです。

負債の総額は11億56百万円減少し198億70百万円(同比5.5%減)となりました。

(純資産)

純資産は63百万円増加し227億27百万円(同比0.3%増)となりました。これは主に、利益剰余金が2億86百万円増加した一方で、非支配株主持分が2億14百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月11日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円) 平第1 四半期連結会計期間
	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13, 785, 094	11, 079, 855
受取手形及び売掛金	3, 021, 695	3, 530, 041
商品	900, 386	1, 253, 335
原材料及び貯蔵品	196, 282	200, 257
繰延税金資産	434, 772	369, 741
その他	1, 418, 940	1, 183, 234
貸倒引当金	△20, 104	△19, 740
流動資産合計	19, 737, 068	17, 596, 726
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11, 716, 737	12, 219, 540
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	3, 072, 030	3, 359, 31
土地	1, 965, 917	1, 965, 91
リース資産 (純額)	49, 238	43, 768
建設仮勘定	6, 310	21, 93
有形固定資産合計	16, 810, 233	17, 610, 470
無形固定資産		
のれん	1, 034, 950	932, 64
ソフトウエア	601, 509	629, 449
その他	33, 861	44, 25
無形固定資産合計	1, 670, 321	1, 606, 345
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 176, 052	1, 386, 958
関係会社株式	28, 977	29, 977
長期貸付金	613, 541	655, 910
長期前払費用	59, 526	70, 053
敷金及び保証金	3, 008, 647	3, 083, 980
繰延税金資産	457, 433	420, 930
その他	163, 327	169, 181
貸倒引当金	△34, 959	△33, 110
投資その他の資産合計	5, 472, 548	5, 783, 883
固定資産合計	23, 953, 103	25, 000, 705
資産合計	43, 690, 171	42, 597, 432

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 193, 275	2, 384, 705
1年内返済予定の長期借入金	3, 355, 738	3, 286, 988
リース債務	33, 289	33, 289
未払金	1, 345, 766	2, 250, 108
未払費用	1, 124, 858	1, 120, 109
未払法人税等	1, 516, 796	394, 084
賞与引当金	334, 518	143, 917
預り金	1, 728, 024	1, 834, 290
その他	1, 009, 693	639, 253
流動負債合計	12, 641, 960	12, 086, 746
固定負債		
長期借入金	6, 381, 710	5, 666, 213
リース債務	23, 286	15, 060
繰延税金負債	119, 680	120, 928
資産除去債務	1, 628, 153	1, 746, 899
その他	231, 581	234, 428
固定負債合計	8, 384, 411	7, 783, 530
負債合計	21, 026, 372	19, 870, 276
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 070, 257	2, 070, 257
資本剰余金	2, 335, 577	2, 335, 577
利益剰余金	17, 461, 291	17, 747, 413
自己株式	△301, 401	△301, 401
株主資本合計	21, 565, 724	21, 851, 846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34, 907	41,621
為替換算調整勘定	59, 659	44, 772
その他の包括利益累計額合計	94, 567	86, 393
非支配株主持分	1, 003, 506	788, 916
純資産合計	22, 663, 798	22, 727, 156
負債純資産合計	43, 690, 171	42, 597, 432

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日	当第1四半期連結累計期間(自平成29年9月1日
*	至 平成28年11月30日)	至 平成29年11月30日)
売上高	12, 328, 424	13, 842, 147
売上原価	9, 567, 536	10, 873, 353
売上総利益	2, 760, 887	2, 968, 793
販売費及び一般管理費	2, 147, 685	1, 908, 110
営業利益	613, 201	1, 060, 683
営業外収益		
受取利息及び配当金	2, 147	2, 378
為替差益	9, 216	64, 752
店舗移転補償金	27, 259	18, 000
その他	21, 631	58, 861
営業外収益合計	60, 255	143, 992
営業外費用		
支払利息	7, 427	4, 417
その他	15, 072	6, 718
営業外費用合計	22, 500	11, 135
経常利益	650, 957	1, 193, 540
特別利益		
固定資産売却益	_	330
特別利益合計	_	330
特別損失		
固定資産除却損	40, 039	21, 227
特別損失合計	40, 039	21, 227
税金等調整前四半期純利益	610, 917	1, 172, 643
法人税、住民税及び事業税	441, 441	376, 216
法人税等調整額	$\triangle 240,547$	96, 692
法人税等合計	200, 894	472, 908
四半期純利益	410, 023	699, 735
非支配株主に帰属する四半期純利益	74, 746	85, 409
親会社株主に帰属する四半期純利益	335, 276	614, 325

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	410, 023	699, 735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3, 516	6, 713
為替換算調整勘定	△39, 717	△14, 887
その他の包括利益合計	△36, 201	△8, 174
四半期包括利益	373, 822	691, 560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	299, 075	606, 151
非支配株主に係る四半期包括利益	74, 746	85, 409

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年9月1日 至 平成28年11月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						四半期連結損益計算書
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理	合計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	6, 410, 549	5, 469, 141	373, 522	75, 210	12, 328, 424	_	12, 328, 424
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_	_	_
計	6, 410, 549	5, 469, 141	373, 522	75, 210	12, 328, 424	_	12, 328, 424
セグメント利益又は損失(△)	△408, 827	1, 222, 044	5, 709	27, 042	845, 968	△232, 766	613, 201

- (注) 1. セグメント利益の調整額△232,766千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年9月1日 至 平成29年11月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結 損益計算書
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理		(注)1	計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	6, 840, 469	6, 553, 201	371, 500	76, 975	13, 842, 147	_	13, 842, 147
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_	_	_
計	6, 840, 469	6, 553, 201	371, 500	76, 975	13, 842, 147	_	13, 842, 147
セグメント利益又は損失(△)	△168, 185	1, 393, 753	△5, 531	26, 799	1, 246, 836	△186, 153	1, 060, 683

- (注) 1. セグメント利益の調整額△186,153千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。